

情報モラル研修 1 (2部)

情報モラル教育とは

やまぐち総合教育支援センター

情報モラル

情報モラル研修会を始めます。
テーマは「情報モラル教育とは」です。
(★)

研修のゴール

ネットトラブル事例について従来モラルと情報モラルとに整理し、どのような指導をすれば、予防できるか考える。

本研修のゴールは、『ネットトラブル事例について従来モラルと情報モラルとに整理し、どのような指導をすれば、予防できるか考える。』です。

(★)

1. ワークショップについて

めあて	指導について従来モラルと情報モラルについて整理し、どのような指導をすれば予防できるか考える。	
	従来モラル	情報モラル
【まとめ】どのような指導をすれば防ぐことができるのか。		

これから、あるネットトラブル事例を紹介します。その事例についてワークショップをします。

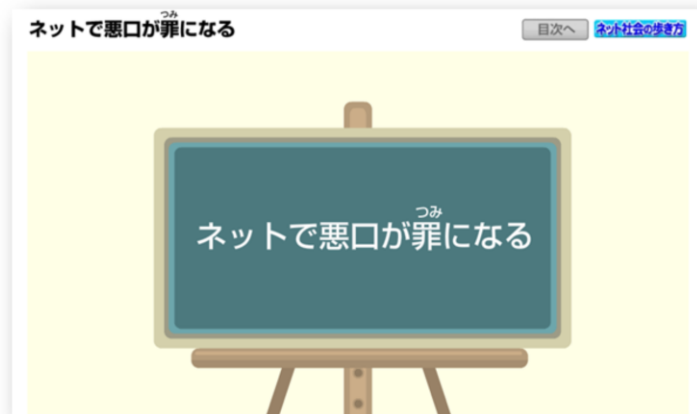
めあては「児童生徒への指導について従来モラルと情報モラルについて整理し、どのような指導をすれば予防できるかを考える」です。

ネットトラブルの事例について、それを予防するために、指導すべきことを考えて付箋に書きます。そして、しつけや道徳教育で培う従来モラルとして指導すべきことを「従来モラル」の欄に、情報社会において情報モラルとして指導すべきことを「情報モラル」の欄に、それぞれ付箋にかいてを貼っていきます。最後にどのような指導をすれば予防できるのかについてまとめます。

(★)

2. 事例の視聴

ネットトラブル事例



出典:「ネット社会の歩き方」
(<http://www.cec.or.jp/net-walk/>)

やまぐち総合教育支援センター

情報モラル

それでは、これからあるネットトラブル事例を視聴します。
予防するにはどのような指導が必要かを考えながら視聴してください。

(画像をクリックします。)

(※「どうしてこうなってしまったのでしょうか？」の画面で視聴を止めてください。)

(★)

3. ワークショップの進め方

リーダーを決める。



各自付箋に意見を書く(5分)



意見交換(5分)



まとめ(5分)



めあて	
指導について従来モラルと情報モラルについて整理し、どのような指導をすれば予防できるか考える。	
従来モラル	情報モラル
【まとめ】どのような指導をすれば防ぐことができるのか。	
○○○○○○○○○○○○○○○○○○	

では、今の事例を予防するにはどのような指導が必要なのか、各グループでワークショップをします。

(★)まずは、各グループでリーダーを決めてください。リーダーになった方は、時間厳守で進行をお願いします。

(★)次に各自付箋に、必要な指導について、従来モラルと情報モラルに分けて書いてください。時間は5分です。

(★)そして、付箋を示しながら意見を出し合い、意見交換をしてください。時間は5分です。

(★)最後に、どのような指導をすればよいのかをまとめてください。時間は5分です。それでは、始めてください。

(※ワークショップをしている間は、このスライドを出しておきます。)

(★)

4. まとめ

ネットで悪口が罪になる

[目次へ](#)[ネット社会の歩き方](#)

ポイントはこちら!

まとめ 2/2

- インターネットは、世界中の人に、情報を伝える威力がある
- 情報の内容によっては、深刻な影響を与えることがある
- 情報発信の責任を、よく考えて行動しよう



はじめるから ▶ 02:01 テロップ 戻る 次へ

やまぐち総合教育支援センター

情報モラル

情報モラル教育の必要性を感じられたでしょうか。

最後に指導のポイントをまとめたいと思います。

「インターネットは、世界中の人に、情報を伝える威力がある」

「情報の内容によっては、深刻な影響を与えることがある」

「情報発信の責任を、よく考えて行動しよう」

などが指導のポイントとなります。やはり、従来のモラル教育には無い内容ですね。

情報モラルは全ての児童生徒に、全ての教員が、全ての教科で行わなければなりません。子どもたちがネットの危険性を回避できるよう、これから情報モラルについて研修を重ねていきましょう。

(★)